

# ご挨拶

第19回日本消化管CT技術学会 総会・学術集会 大会長 吉川秀司  
(大阪医科薬科大学 関西BNCT共同医療センター)

2020年度はCOVID-19が業務や生活に大きな影響を与えた1年でした。昨年4月に「緊急事態宣言」が発令されて以降、第2波、第3波、第4波と感染者は増大し、関西でも過去最高の感染者数が出たとニュースの報道を幾度となく耳にしています。2020年6月に予定していた第19回総会・学術集会も真っ向からその影響を受け1年延期となりました。加えて完全なオンラインへ変更したことに伴って、プログラムの変更、参加登録した方々への対応、企業展示等への対応など、多くの変更を余儀なくされました。心よりお詫びを申し上げます。そして、関係者の皆様へは多大な負担をかけることになりました。この場をおかりして、感謝の意を述べさせていただきます。ご理解ご協力本当にありがとうございました。

## テーマ『Together with everyone! ～ともに新たな時代へ～』

皆様におかれましては、平素より日本消化管CT技術学会の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本消化管CT技術学会 第19回総会・学術集会大会長を担当します大阪医科薬科大学 関西BNCT共同医療センターの吉川です。本学会は消化管CT技術をベースに診療放射線技師を中心とした医療従事者の意見交換と知識の向上を目的に、2010年に「消化管CT技術研究会」として発足しました。2019年より、「日本消化管CT技術学会」と名称を変更いたしました。そして2019年10月4日に特定非営利活動法人「日本消化管CT技術学会」の設立承認を受ける事ができました。学会化に伴いまして、会員（個人）および賛助会員（団体）を募集いたします。多くの皆様に入会いただけますようよろしくお願いいたします。

さて日本消化管CT技術学会第19回総会・学術集会は2021年6月19日（土）『完全ライブ配信』にて開催いたします。テーマは『Together with everyone! ～ともに新たな時代へ～』としました。消化管CT技術に関する研究の連携を促し、知識の普及を図るとともに、医師、診療放射線技師、看護師などの協力連携し大腸CTを更に発展。そして大腸CT認定技師の育成へ向かってともに新たな時代を切り開きたいと思いテーマに掲げました。大腸CTの未来を考える多少なりともきっかけとなることを望んでいます。

今回も一般演題の研究発表、講演、シンポジウム、を予定しております。消化管CT技術に関する一般演題を検診から術前まで多数お待ちしております。

多くの医師、診療放射線技師などの医療関係者、また関連企業の方々のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人

# 日本消化管CT技術学会

19th Annual Meeting of Japanese Society of Gastrointestinal CT Technology

## 2021.6.19 Sat 13:00-17:00

会 場：WEB (Zoom ウェビナー)

大会長：吉川秀司 大阪医科薬科大学 関西BNCT共同医療センター

実行委員長：松岡孝明 医療法人社団憲仁会 中井記念病院

## 第19回 総会・学術集会



テーマ：Together with everyone! ～ともに新たな時代へ～